



接客業として空港で働いておられる方へ

航空会社の配膳業の従業員*を雇用しているラガーディア空港、ジョン・F・ケネディ国際空港およびそれらの関連拠点

*航空会社の配膳業には、対象となる空港の拠点または関連する拠点から出発する航空機内で消費する飲食物の準備または配送に関する作業が含まれます。

適用最低標準時給

以下のうち高い方: 次の時点で該当するニューヨーク州最低賃金:	2019年12月31日	15.00ドル/時間
		40時間以降の残業代 22.50ドル
ファストフード作業員 15.00ドル/時間 40時間以降の残業代 22.50ドル	*サービス従業員 12.50ドル/時間 40時間以降の残業代 20.00ドル チップ基準額 (リポートでない) 3.25ドル	*配膳食サービス従業員 10.00ドル/時間 40時間以降の残業代 17.50ドル
または 次の時点で有効な港湾管理局の最低賃金:	2021年9月1日	17.00ドル/時間
	2022年9月1日	18.00ドル/時間
	2023年9月1日	19.00ドル/時間
加えて 次の時点で標準的な給付補填率: (休暇を含む最初の40時間の雇用主負担の医療保険プランにおける最低限必要な保障費用のため)	2021年7月1日	4.54ドル/時間

ご質問や、さらに多くの情報が必要な場合、また苦情を申し立てたい場合は
www.labor.ny.gov/minimumwage にアクセスするか、こちらの電話番号までお電話でお問い合わせ
してください: **1-888-469-7365**.

対象となる空港労働者とは、対象となる空港拠点（関連する拠点を含む）で働くために採用され、対象となる拠点で週の半分以上の時間を労働し、2020年12月30日の時点で雇用されており、週平均時間働いているすべての人を指します。対象となる接客業の空港労働者とは、航空会社の配膳業および空港ラウンジサービスの業務を行っている人たちのことを指します。給与と専門職または週給が最低賃金率の75倍を超える役員および管理職員は、対象となる空港職員ではありません。詳細は www.labor.ny.gov をご覧ください

クレジットおよび手当

チップ-雇用主は、あなたの賃金を減らすために、限られた金額のチップを使用することができます。これは、チップクレジットと呼ばれています。あなたの雇用主は、あなたのチップと賃金の合計が少なくとも*最低賃金になる場合のみ、チップクレジットを取ることができます。その場合においても、雇用主は、少なくとも上述の賃金率を支払わなければならないと見做されません。チップクレジット額は、残業時間についても同様です。

食事と宿泊-あなたの雇用主は、他に何も請求しない限り、あなたに提供する食事や宿泊のために、あなたの賃金の限られた金額を請求することができます。料金や要件は、賃金命令と概要で定められており、オンラインで閲覧することができます。

割増賃金 上述の最低賃金率に加えて、追加で支払いを受けることができます。

- 残業-週40時間以上の時間に対して、通常の賃金率の1.5倍（上記の金額以上）の支払いを受ける必要があります。
- コールイン・ペイ-あなたは、予定どおりに出勤し、雇用主が早めに帰宅させた場合は、その日の最低賃金率で時間外手当を受け取ることができます。
- 時間の延長-勤務時間が10時間を超える場合、あなたには日当を追加する資格が与えられます。日当は、最低賃金率で1時間分の賃金に相当します。
- ユニフォームのメンテナンス-自分でユニフォームをクリーニングした場合、あなたには週給が加算される資格が与えられます。週間料金は、オンラインで確認できます。